

「平成22年度 とやまの竹資源ネットワーク講習会」の実施

1 概要

放置竹林の再生整備と拡大の防止を図るためには、竹資源の地域利用によって竹林を継続的に管理していくことが重要となっています。このため、竹林所有者や竹資源利用団体などからなる「とやまの竹資源ネットワーク」参加者を対象として、竹材や穂先タケノコなどの竹資源の利用を図る講習や情報提供、穂先タケノコの調理実習・試食等を行い竹資源の活用推進を目指す講習会を下記のとおり開催しました。

2 日時・場所

- (1) 日 時 平成23年2月26日(土) 9時30分から12時30分まで
(2) 場 所 射水市大門総合会館
- | | | |
|----------|----|--------|
| 講習会及び試食会 | 6階 | こぶしホール |
| 調理実習 | 5階 | 料理実習室 |

3 参加者数 49団体(113名)

内訳 46地域93名、3企業3名、その他17名

4 実施内容等

- (1) 講 義 「中越パルプ工業における竹資源利用の新たな取り組みについて」
講師 中越パルプ工業(株) 高橋 聡 氏
「とやまの穂先タケノコの調理に関わって」
講師 (社)富山県栄養士会 青山 暁美氏

- (2) 調理実習 とやまの穂先タケノコ調理パンフレット掲載料理の調理実習
及び試食会

(3) 参加者の主な意見

- ・竹林整備の活動に利用したチップーが中越パルプ工業から県へ寄付されたものであった。チップーが利用でき非常に助かっている。
- ・タケノコ等の加工がしてもらえる企業等の一覧を作成してほしい。
- ・こんなに色々な料理が出来るとは知らなかった。おいしかった
- ・早速、地域に戻って、料理教室を開催し広めていきたい。

5 開催状況



講習の状況



調理実習の状況



試食会の状況